



みなべ **清** 紀行

# 南部川の清流に、 四季の花に心も洗われて。

みなべ町の最も奥深い山、虎ヶ峰に源を発する南部川は、町の景色を映しながら、ゆったりと流れていきます。町を縦断して太平洋に注ぐこの清流には、カワムツ、オイカワ、ヒラテナガエビ、トンボやトビケラの幼虫、アメンボなど川の住人たちが暮らします。

四季の花々が川辺に季節の訪れを知らせ、長い旅を終え飛来した野鳥の群れが水浴びを楽しみます。その風景は、まるで優しい水彩の絵のようです。

人々はそんな南部川を見ながら、移りゆく自然に日々の多忙を忘れ、のんびりと心とむ時を過ごします。

